



喜久水酒造株式会社

取組年数
5年

新たな特産品でよこね田んぼをブランド化し、
地域を活性化する

関係棚田情報

よこね田んぼ

| 所在地

飯田市

| 認定

- ・ 指定棚田地域
千代村
- ・ つなぐ棚田遺産
よこね田んぼ
- ・ 日本の棚田百選
よこね田んぼ



純米酒よこね720m |



純米酒よこね300m |



2018.4 試飲会



2019.4 試飲会



きっかけ

平成28年当時、活動資金がなく、米の販売に苦慮していた。そこで地元の酒蔵の協力を得て、新たな特産品を販売して「よこね田んぼ」というブランドの価値を高め、多くの方に保全活動へ協力していただくことを目標に取組を始めた。



取組内容

平成29年よこね米で日本酒試験醸造。令和2年たかね錦100%で醸造した純米酒「よこね」720mlが完成、以来、3年連続で日本酒は完売しており安定した活動資金の確保につながっている。



推薦理由

活動年数が最も長く、よこね田んぼの知名度アップやブランド価値の向上など今後のよこね田んぼの保全活動を推進する上で、貢献度の高い取組を行っている信州棚田ネットワークで検討し推薦。